

ご取材のお願い



2019年2月吉日
JOLA運営委員会

アウトドアで“未来の日本のための人づくり” 「JAPAN OUTDOOR LEADERS AWARD 2019」 大賞 & 特別賞 & U30賞は表彰式当日(2019年3月20日)に発表

JAPAN OUTDOOR LEADERS AWARD 2019(以下、JOLA 2019) について

山や川や海や田畑や森林など多様なアウトドアのフィールドで、より良い未来を支える子ども達を育むリーダーの功績をたたえ表彰するアワードです。これにより、“アウトドアでの学び”がより身近になり裾野が広がっていくことを目的としています。日本各地から応募された85名のリーダーを審査した結果、優秀賞8名とU30部門1名合わせて9名が選出されました。3月20日の表彰式当日にこのメンバーの中より、大賞、特別賞、U30賞が発表されます。今回選ばれているファイナリストは、主に北海道・千葉・神奈川・長野・岐阜・大阪・広島・山・川・海・里・都市部などにおいて様々な視点で人づくりに励む活動されている方々です。各地で意義深い取り組みをされているファイナリストの皆さんが集結します。



JAPAN OUTDOOR LEADERS AWARD (JOLA) 運営委員会の紹介

アウトドアでの「未来のための人づくり」を応援したいと想う各地で活動する10名の運営委員により構成されています。2014年にJOLA運営委員会を立ち上げ、スペシャルアドバイザーや選考委員の皆様方の応援や多くの企業のご支援を賜りながら運営をしております。

JOLA 2019 表彰式 開催概要

主催: JAPAN OUTDOOR LEADERS AWARD運営委員会
後援: 農林水産省、文部科学省、国土交通省、環境省、独立行政法人国立青少年教育振興機構、
一般財団法人全国山の日協議会、一般社団法人日本環境教育学会、日本野外教育学会
協賛:



サポーター: ARC 'TERYX、好日山荘、IWATANI-PRIMUS、mont-bell、パタゴニア日本支社、SALOMON、SATOMACHI、
秀岳荘、UTSun,inc

日時: 2019年3月20日(水)

会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 国際会議室

住所: 東京都渋谷区代々木神園町3-1

TIME(予定) 進行内容

※当日は後援団体・協賛各社・協力関係団体の方々など約150名が会場にいます。

15時00分 メディア受付(スチール・ムービー先着順)

15時30分 表彰式開始 □ファイナリスト紹介 □各賞の発表 □受賞者コメント □選考委員コメント □集合写真

17時30分 終了予定

18時00分 別会場にてレセプションパーティー

※ご要望に応じてプレス向け撮影会も実施いたします。

<申し込み問合せ窓口> JOLA運営委員会 (<http://jola-award.jp>)

address: 渋谷区代々木神園町3-1 国立オリンピック記念青少年総合センター内 NPO法人自然体験活動推進協議会

tel: 090-3918-1211 mail: jola@cone.jp 担当: 和田徳之(株式会社和大地)

FAX返信用紙 FAX 03-6407-8241

JAPAN OUTDOOR LEADERS AWARD 2019 表彰式

お申し込みはメールまたはFAXにてお願いいたします。

MAIL: jola@cone.jp 担当: 和田

メールでお申し込みの方は下記項目を本文にご記載ください。

各項目ご記入の程宜しくお願いいたします。

貴社名			
媒体名・番組名			
氏名	様 参加人数()人		
カメラ	<input type="checkbox"/> スチール <input type="checkbox"/> ムービー <input type="checkbox"/> カメラなし		
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			
囲み取材	大賞・特別賞・優秀賞・U30賞 受賞者 <input type="checkbox"/> 希望 <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> その他希望()		

撮影席のご用意のお申し込みは2019年3月18日(月)
23時までにお願いたします。

※前日や直前までご来場いただけるかわからないという場合も、その旨ご一報頂けましたら対応させていただきたく思います。

<申し込み問合せ窓口> JOLA運営委員会 (<http://jola-award.jp>)

adress: 渋谷区代々木神園町3-1 国立オリンピック記念青少年総合センター内 NPO法人自然体験活動推進協議会

tel: 090-3918-1211 mail: jola@cone.jp 担当: 和田徳之(株式会社和大地)



浦田 愛

NPO法人ほしはら山のがっこう
副理事長・事務局長

広島

1972年生まれ。福岡市出身。子ども時代のガールスカウトやジュニアリーダーが野外教育と地域づくりの原点。大学で児童教育を学ぶ。農村に惹かれ移住後、農家に嫁ぐ。「ふるさと」の人々や教育力、居場所機能などに魅了される。2003年廃校をきっかけに地域ぐるみで「ほしはら山のがっこう」を開校。交流宿泊施設の運営、「ふるさと自然体験塾」「夏休み7泊8日キャンプ」などの企画を担当。交流とネットワークによる地域づくりに関わる。



片山 誠

一般社団法人72時間サバイバル教育協会 代表理事
株式会社ココロ 代表取締役

全国/大阪

1971年、大阪府生まれ。関西大学社会学部卒業後に一般企業で平日は営業をしながら週末はガイドをするという生活を8年続けた後、2006年にアウトドアツアーを企画運営する株式会社ココロを設立。ガイド業をしつつ野外教育にも力を入れる。東日本大震災をきっかけに仲間と立ち上げた72時間サバイバル教育協会で2016年から代表理事となり、体験学習を通じた減災教育プログラムの全国普及に向けて活動中。



神保 清司

NPO法人千葉自然学校
受託事業部長 兼 南房総市大房岬自然の家 所長

NPO法人海に学ぶ体験活動協議会 (CNAC) 副代表理事

千葉

1976年山形県米沢市出身。まき割り、風呂焚きがある家で育つ。青森大学大学院環境科学研究科を卒業後、ホールアース自然学校に在籍。富士山麓でのエコツアーガイド・家畜動物との里山暮らしを通じて経験を積む。2005年千葉自然学校入職。南房総市大房岬自然の家を拠点に年間18,000人の子供たちを迎え入れながら、地域の資源を活かした持続可能な旅行商品づくりに積極的に関わる。



徳田 真彦

北翔大学生涯スポーツ学部
講師

Wilderness Education
Association Japan 常任理事

北海道/関西

1990年生まれ。愛媛県大洲市の豊かな自然環境の中育つ。大阪体育大学にて野外教育と出会い、その魅力に惹き込まれる。自然の魅力や効果を探るため、大学院に進学。野外技術・研究の能力を高めつつ、活動を行っていく中で学生同士の繋がりが薄い事を課題に感じ、Kansai Outdoor Leaders (KOL) という学生団体を設立。様々な活動実績を積み重ね、大学間交流キャンプ・交流スキーの企画に至る。



中根 佳江

公益社団法人日本ガールスカウト日本連盟ガールスカウトトレーナー

大阪総合保育大学
非常勤講師

大阪

7歳よりガールスカウトに入り、大阪の街中で暮らしながら、毎年野外活動を体験し、大学生から指導者になり、全国キャンプのスタッフやドイツのキャンプへ高校生を引率や、ミャンマーのガールガイド再開後のキャンプスタッフなどを経験。普段は54回の少女たちと町の中の集いや、自然の中の活動を楽しむ。仕事では子ども・保育者の野外活動と表現をキーワードに、保幼小の教員を目指す養成大学の学生や、幼児教育において子どもや先生に指導をしている。



萩原・ナバ・裕作

岐阜県立森林文化アカデミー
准教授

野外自主保育「森のだんごむし」言い出しっぺ

岐阜

1971年生まれ。埼玉県大宮市出身。幼少期は虫捕りに明け暮れ、ムツゴロウ(畑正憲さん)に憧れた。大学在学中に小林毅氏に出会い、インタープリターの道へ。その後、野生動物番組制作(オーストラリア&タンザニア)、エコツアーガイド(オーストラリア)を経て、2007年に岐阜県立森林文化アカデミーの教員に。野外自主保育「森のだんごむし」と「みのプレーパーク」言い出しっぺ。



原田 順一

NPO法人湘南自然学校
リスクマネジャー

SAN~Social Active Network
of outdoor education~
副会長

関東/山梨/長野/静岡

1978年生まれ。学生時代からキャンプリーダーを始め、冒険教育を学び、2002年から湘南自然学校へ。子どもたちの自然体験活動を企画し、海の活動を担当。人材養成を長年担当し、子どもたちの共感者であるスタッフを育てるべく、人材教育や組織づくりに強い想いを持っている。また、ネットワークを通じて、自然体験活動をより社会に発信するつながりや、その仕組みづくりの構築を目指している。



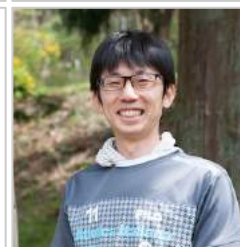
松場 省吾

NPO法人信州まつもと山岳ガイド協会やまたみ 理事

やまたみキッズ登山クラブ
リーダー

長野

岩手県久慈市出身、長野県に移住して20年、山のガイドと宿のスタッフを兼業し、所属するNPOでやまたみキッズ登山クラブ・ファミリー登山教室のリーダーを担当する。宮沢賢治が教員時代にしていた生徒達との野外実習が目指すところ。子ども達に信州の山の楽しさと、安全登山の普及を伝え続ける。NPO法人信州まつもと山岳ガイド協会やまたみ理事。



宮村 連理

NPO法人緑のダム北相模
副理事長

東京学芸大学附属小金井中
学校 教諭

神奈川

東京生まれ。小学生のとき、東京学芸大学「子どものための冒険学校」への参加をきっかけに野外活動に興味を持つ。同大学院在学時に損保ジャパン環境財団(当時)の学生プログラムで活動、公立中学校総合学習の支援などを行い、教員の道へ。2018年より同大附属小金井中学校勤務、同大環境教育研究センター兼任所属。学生時代より同財団が支援する森林NPO緑のダム北相模に参加、2016年より同会副理事長。

JOLAへの応援メッセージ



スペシャルアドバイザー

上遠 恵子氏 : エッセイスト / レイチェル・カーソン日本協会 会長

朝起きて、今日はどんな出会いがあるかなと、小さな庭を歩く。昨日はカナヘビの子どもに会った。アラウンド90のいまも生きものへの好奇心はまだ新鮮です。子ども時代に自然への感性を育ててくれた両親や、リーダー達に感謝。



スペシャルアドバイザー

国井 雅比古氏 : NPO法人日本トレッキング協会 会長 / 元NHKアナウンサー

自然に触れ、自然を楽しむことは勿論、環境の保護・育成、地域社会の活性化、将来の起業やビジネスの場……。こうした一種の混沌の中からこれからの「自然と私たちの向き合い方」が見えてくるのではないかと。



スペシャルアドバイザー

速水 亨氏 : 速水林業 代表

自然は豊かな時間と心を与えてくれます。しかし自然は我々が気を抜けば牙をむきます。その為にも優秀なリーダーが育つことが大事だと考えます。JOLAの活動を通して全国のリーダー・足る方々を広く紹介していただくことが大事だと思います。



スペシャルアドバイザー

三浦 雄一郎氏 : プロスキーヤー / 冒険家 / クラーク記念国際高等学校 校長

これからの地球には心と身体で「大自然」を体験し理解し、そして感謝できる子どもたちを多く育てることが必要です。JOLAは夢と希望を育む力、自然との共生を子どもたちに伝えてくれるリーダーたちの活躍を大いに応援していきます。



選考委員長

星野 敏男氏 : 明治大学経営学部 教授 / 日本野外教育学会 理事長

変化が激しい現在、各地の現場で地域とそこに暮らす人々と直に関わりつつ、未来の日本を動かす子どもたちに体験を提供し人づくりに励む人たちの存在が、とても大きな意味を持っています。JOLAは、彼らを世に広く紹介する素晴らしい活動だと大いに期待しています。



選考委員

佐藤 初雄氏 : NPO法人自然体験活動推進協議会 代表理事

アウトドア(自然)の中での活動は現代人にとってなくてはならないことでしょう。なぜなら、人間そのものが自然の一部だからです。そして、私たち人類そのものが自然なのです。その自然の中へ誘う指導者(リーダー)は欠かすことのできない存在です。そうしたリーダーを表彰するこのJOLAはとても素晴らしいものだと思います。その表彰を通じて、より多くの人々をアウトドアへ誘い、自然とともに生きていることを実感する人をたくさん育てていただけることを期待しています。



選考委員

曾根原 久司氏 : NPO法人えがおつなげて 代表理事

私は、日本の田舎の資源は宝だと思っています。世界で有数の森林率を誇る森林。40万haの耕作放棄地。四季折々の美しい農村の自然景観等々。ただ、これらの資源が有効に活用されていません。この宝を有効に活用するような活動を応援します。



選考委員

高野 孝子氏 : NPO法人エコプラス 代表理事 / 早稲田大学 教授 / 立教大学 客員教授

社会が急激に変化を続ける今だからこそ、自然と深く関わりながら、学び、考える質の高い体験が必要です。そうした活動に取り組むみなさん、手をあげてください！JOLAが応援します。



選考委員

竹内 洋岳氏 : ICI石井スポーツ / プロ登山家 / 立正大学 客員教授

「プロ登山家」ってなんですか？とよく聞かれます。その度に、「プロ」とは登山家と名乗り続け、登山を続けていく「覚悟」なので、相手に語ります。さあ！プロ 野外教育指導者として、名乗りをあげるチャンスです！プロ 野外教育指導者の存在を人々に示し、自らに「覚悟」を与えてください。

＜お申し込み問合せ窓口＞ JOLA運営委員会 (<http://iola-award.jp>)
 address: 渋谷区代々木神園町3-1 国立オリンピック記念青少年総合センター内 NPO法人自然体験活動推進協議会
 tel: 090-3918-1211 mail: jola@cone.jp 担当: 和田徳之(株式会社和大地)